

### Ⅲ 資料（データ）

## 1. 長崎県における放射能調査結果(2004年度)

表1 定時降水試料中の全β放射能調査結果(平成16年度)

採取年月日	降水量 (mm)	降水の定時採取(定時降水)			
		放射能濃度(Bq/L)			月間降下量 (MBq/Km <sup>2</sup> )
		測定数	最低値	最高値	
平成16年 4月	158.0	7	ND	ND	ND
5月	321.0	8	ND	ND	ND
6月	86.0	6	ND	ND	ND
7月	82.5	5	ND	ND	ND
8月	133.0	6	ND	ND	ND
9月	273.0	10	ND	ND	ND
10月	187.0	5	ND	ND	ND
11月	35.0	5	ND	0.36	1.3
12月	112.0	6	ND	0.95	2.1
平成17年 1月	64.0	9	ND	1.3	11
2月	113.0	14	ND	0.49	6.0
3月	133.0	10	ND	1.8	2.2
年間値	1,697.5	91	ND	1.8	ND~11
前年度までの過去3年間の値		264	ND	2.0	ND~49

(注1) ND:測定値が測定誤差の3倍未満。

表2 牛乳中の<sup>131</sup>Iの分析結果(平成16年度)

採取場所	諫早市	前年度まで過去3年間の値	
		最低値	最高値
採取年月日	H16.5.21	ND	ND
放射能濃度 (Bq/L)	ND	ND	ND

(注1) 牛乳の取扱区分は、生産地(原乳)である

(注2) 放射能測定は、ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメーターで測定した。

(注3) ND:測定値が測定誤差の3倍未満。

表3 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定調査結果(平成16年度)

試料名	採取場所	採取年月	検体数	<sup>137</sup> Cs		前年度まで 過去3年間の値		その他の検出された人工放射性核種	単位	
				最低値	最高値	最低値	最高値			
大気浮遊じん	長崎市	16年4月 ～17年3月	4	ND	ND	ND	ND	ND	mBq/m <sup>3</sup>	
降下物	長崎市	16年4月 ～17年3月	12	ND	ND	ND	0.080	ND	MBq/km <sup>2</sup>	
陸水	蛇口水	長崎市	16年6月	1	ND	ND	ND	ND	mBq/L	
土壌	0～5cm	小浜町 (雲仙)	16年7月	1	29		29	42	ND	Bq/kg 乾土
					750		540	1500	ND	MBq/km <sup>2</sup>
	5～20cm	小浜町 (雲仙)	1	10		16	22	ND	Bq/kg 乾土	
				700		610	1300	ND	MBq/km <sup>2</sup>	
精米	長崎市	17年1月	1	ND	ND	ND	ND	ND	Bq/kg 精米	
野菜	大根	長崎市	17年1月	1	ND	ND	ND	ND	Bq/kg 生	
	ホウレン草	長崎市	17年1月	1	ND	ND	ND	ND		
牛乳	長崎市	16年8月	1	ND	ND	ND	ND	ND	Bq/L	
日常食	長崎市	16年6月 及び10月	1	ND	ND	ND	0.065	ND	Bq/人・日	
			1	ND	ND	ND	0.069	ND		
海産生物	アサリ	小長井町	16年5月	1	ND		ND	ND	Bq/kg 生	
	アマダイ	長崎市	16年11月	1	0.12		0.086	0.12		ND
	ワカメ	島原市	17年2月	1	ND		ND	ND		ND

(注1) 食品試料のうち海産生物は生産地、牛乳(市販乳)・野菜及び精米は消費地としての取扱いである。

(注2) ND:測定値が測定誤差の3倍未満

表4 空間放射線量率測定結果(平成16年度)

測定年月	モニタリングポスト (nGy/h)			サーベイメーター (nGy/h)
	最低値	最高値	平均値	
平成16年 4月	31	74	33	62
5月	30	49	33	58
6月	32	46	33	62
7月	32	52	33	62
8月	33	49	34	64
9月	32	52	34	64
10月	32	43	34	64
11月	33	45	34	64
12月	33	49	34	62
平成17年 1月	32	52	34	60
2月	32	56	35	60
3月	32	78	35	62
年間値	30	78	34	56~64

(注) サーベイメーターの値は、宇宙線の影響 30nGy/h を含む。

2. 産業廃棄物最終処分場における浸透水等調査結果 (2004年度)

表1 2004年度 産業廃棄物最終処分場調査結果 (生活環境項目)

種別	項目	pH	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (個/ml)
管理型 放流水	検体数	8	5	8	8	8
	最小～最大	6.8～9.2	<0.5～39	2.5～84	<1～63	<30～77
	平均値	7.9	9.9	19	9	* 54 (2)
安定型 浸透水	検体数	13	13	13	13	13
	最小～最大	6.8～7.6	<0.5～5.3	1.6～22	<1～30	<30～650
	平均値	7.2	1.1	7.3	6.7	* 270 (4)

\*:検出数のみの平均  
():検出数

表2 2004年度 産業廃棄物最終処分場調査結果 (重金属等)

単位: mg/l

種別	施設数	検体数	項目	Cd	CN	Pb	Cr (6+)	As	T-Hg	Se
管理型 放流水	8	8	検出数	0	0	0	0	1	0	0
			検出施設数					1		
			基準超過施設数							
			最大値					0.01		
型 溶出試験	2	2	検出数	0	0	0	0	0		0
			検出施設数							
			基準超過施設数							
			最大値							
安定型 浸透水	13	13	検出数	0	0	0	0	0		0
			検出施設数							
			基準超過施設数							
			最大値							
型 溶出試験	1	1	検出数	0	0	0	0	0		0
			検出施設数							
			基準超過施設数							
			最大値							
報告下限値				0.01	0.1	0.01	0.05	0.01	0.0005	0.01

表3 2004年度 産業廃棄物最終処分場調査結果 (揮発性物質及び農薬等)

単位: mg/l

種別	施設数	検体数	項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン
管理型 放流水	8	8	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			最大値							
型 溶出試験	2	2	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			最大値							
安定型 浸透水	13	13	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			最大値							
型 溶出試験	1	1	検出数	0	0	0	0	0	0	0
			最大値							
報告下限値				0.03	0.01	0.02	0.002	0.004	0.02	0.04

2. 産業廃棄物最終処分場における浸透水等調査結果 (2004 年度)

種別	施設数	検体数	項目	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ
管理型	放流水	8	8	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0
	溶出試験	2	2	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0
安定型	浸透水	13	13	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0
	溶出試験	1	1	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0
報告下限値				0.3	0.006	0.002	0.01	0.006	0.003	0.02

表 4 2004 年度 産業廃棄物最終処分場周辺地下水調査結果

単位 : mg/l

施設数	検体数	項目	C d	C N	P b	C r (6+)	A s	T-Hg	S e
22	37	検出数 最大値	0	0	0	0	1 0.006	0	0
報告下限値			0.005	0.1	0.005	0.05	0.005	0.0005	0.005

施設数	検体数	項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン
22	37	検出数 最大値	0	0	0	0	0	0	0
報告下限値			0.03	0.01	0.02	0.002	0.004	0.02	0.04

施設数	検体数	項目	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ
22	40	検出数 最大値	0	0	0	0			
報告下限値			0.3	0.006	0.002	0.01	0.006	0.003	0.02

\* : チウラム,シマジン,チオベンカルブについては、放流水検出時のみ測定

## 3. 工場・事業場排水調査結果(2004年度)

表1 2004年度工場・事業場排水調査結果(重金属関係) 単位:mg/l

業種	事業場数	検体数	項目	カドミウム	シアン	鉛	6価クロム	ヒ素	総水銀
金属製品製造業	1	1	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
酸・アルカリ表面処理業	6	11	検出件数	0	0	6	0	0	0
			最大値			0.08			
工業・農業関係専門学校	1	1	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
国公立試験研究機関	7	8	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
保健所臨床検査機関	5	9	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
その他	15	18	検出件数	0	0	0	1	0	0
			最大値				0.07		
			定量下限値	0.002	0.1	0.01	0.05	0.005	0.0005
合計	35	48	検出件数	0	0	6	1	0	0
			最大値			0.08	0.07		

表2 工場・事業場排水調査結果(揮発性有機化合物関係) 単位:mg/l

業種	事業場数	検体数	項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	ジクロロメタン	四塩化炭素	ベンゼン
印刷業	1	2	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
酸・アルカリ表面処理業	1	1	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
洗濯業	12	16	検出件数	0	4	2	0	0	0
			最大値		0.15	9.5			
下水道終末施設	15	21	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
その他	4	4	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
			定量下限値	0.03	0.01	0.3	0.02	0.002	0.01
合計	33	44+	検出件数	0	4	2	0	0	0
			最大値		0.15	9.5			

## 4. 環境中ダイオキシン類測定結果

表1. 平成16年度環境大気中ダイオキシン類分析結果

測定地点名	季節	実測濃度(pg/m <sup>3</sup> (at20°C))			毒性等量 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )
		PCDDs	PCDFs	コブレンスPCB	
時津小学校大気測定局	春	1.5	0.85	1.4	0.025
	夏	1.2	1.9	6.4	0.044
	秋	0.65	1.2	2.8	0.019
	冬	0.92	1.0	0.49	0.034
西諫早観測所	春	0.64	0.71	0.66	0.017
	夏	0.69	0.87	1.8	0.017
	秋	0.81	0.80	1.2	0.022
	冬	1.1	1.0	0.35	0.029
大村大気測定局	春	0.87	0.95	1.7	0.025
	夏	1.9	2.5	4.2	0.056
	秋	1.2	1.8	2.5	0.036
	冬	1.4	1.7	0.75	0.043
島原農業改良普及センター	春	0.94	1.6	1.8	0.038
	夏	2.9	4.0	4.3	0.11
	秋	1.6	1.7	3.1	0.034
	冬	1.7	2.3	0.96	0.055
島原市北門町集合避難施設	春	2.0	1.6	1.8	0.043
	夏	1.9	1.5	3.3	0.050
	秋	3.3	2.6	2.8	0.058
	冬	2.5	3.7	1.5	0.096
佐世保市保健所	春	0.25	0.66	3.5	0.018
	夏	0.40	0.52	7.4	0.017
	秋	0.36	0.51	4.2	0.013
	冬	1.0	1.0	1.1	0.029
佐世保市大塔大気測定局	春	1.0	1.7	1.4	0.036
	夏	1.1	1.4	3.3	0.035
	秋	0.68	0.77	1.9	0.019
	冬	1.2	1.5	0.55	0.042
松浦市役所	春	0.55	0.61	0.68	0.014
	夏	0.82	0.41	1.3	0.012
	秋	0.48	0.66	1.3	0.014
	冬	1.2	0.74	0.38	0.020
五島保健所	春	0.58	0.98	1.4	0.026
	夏	0.50	0.30	6.0	0.012
	秋	0.28	0.35	5.0	0.011
	冬	0.75	0.50	1.8	0.017

表2. 平成16年度底質中ダイオキシン類分析結果

地点名	採取年月日	実測濃度(pg/g(dry))			毒性等量 (pg-TEQ/g(dry))
		PCDDs	PCDFs	コプラナPCB	
西彼海域 野母漁港	H16.11.1	3600	920	10000	37
大村湾 祝崎沖	H16.5.28	6800	310	260	10
有明海 口之津港	H16.6.8	7100	220	200	8.4
佐世保湾 干尽沖	H16.10.7	5100	340	11000	15
五島海域 福江港	H16.6.14	8100	220	26000	17
壱岐海域 郷ノ浦港	H16.4.26	3400	300	9800	13
対馬海域 巖原港	H16.5.25	3300	100	2000	4.7
長与川 岩淵堰	H16.6.7	1300	110	690	4.0
西海川 大川橋上堰	H16.7.13	1900	310	330	9.2
川棚川 山道橋	H16.6.23	130	8.8	30	0.34
土黒川 浜田橋	H16.6.7	640	19	41	0.76
小森川 小森橋	H16.6.23	5300	330	670	9.1

表3. 平成16年度土壤中ダイオキシン類分析結果

地点名	採取年月日	実測濃度(pg/g(dry))			毒性等量 (pg-TEQ/g(dry))
		PCDDs	PCDFs	コプラナPCB	
佐世保市 広田町	H16.10.6	2000	120	9.0	1.1
佐世保市 川下町	H16.10.6	78	4.6	650	0.46
佐世保市 瀬戸越3丁目	H16.10.6	3300	3.4	73	0.55
諫早市 久山台	H16.11.5	29	N.D.	3.7	0.0030
諫早市 宗方町	H16.11.5	17	N.D.	1.9	0.0018
諫早市 長田町	H16.11.5	1300	1.6	410	0.50
大村市 岩松町	H16.11.5	97	N.D.	3.8	0.0096
大村市 溝陸町	H16.11.5	12	N.D.	1.5	0.0013
小浜町 北本町	H16.10.21	560	2.5	37	0.12
加津佐町 戊	H16.10.21	150	N.D.	1.1	0.044
西有家町 須川	H16.10.21	360	0.4	1.7	0.094
有家町 小川	H16.10.21	2000	42	17	0.53
深江町 戊	H16.10.21	130	N.D.	0.6	0.013
福江市 木場町	H16.6.14	330	N.D.	0.9	0.032
福江市 栄町	H16.6.14	910	N.D.	7.9	0.14
富江町 富江郷	H16.6.15	550	N.D.	1.2	0.055
上五島町 奈摩郷	H16.10.15	1100	N.D.	1.4	0.17
有川町 有川郷	H16.10.15	22	N.D.	0.6	0.0022
崎戸町 蛸浦郷	H16.11.2	1700	110	28	0.30
多良見町 木床名	H16.11.5	710	82	160	0.31
深江町 丙	H16.10.21	200	N.D.	0.6	0.020
有明町 大字大野名字	H16.10.21	13000	23	8.5	2.1
松浦市 今福町	H16.12.1	340	N.D.	0.5	0.034
平戸市 紐差町	H16.12.1	490	1.1	0.9	0.092
富江町 狩立郷	H16.6.15	47	N.D.	2.2	0.0048
上五島町 網上郷	H16.10.15	8100	0.9	2.8	1.2
芦辺町 中野郷	H16.4.26	93	N.D.	2.6	0.0090
巖原町 安神	H16.5.26	5800	330	5.0	1.8

## 5. 発生源ダイオキシン類測定結果

表1. 平成16年度煙道排ガス中ダイオキシン類分析結果

事業所所在地	施設種類	採取年月日	実測濃度(ng/m <sup>3</sup> N)			毒性等量 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)
			PCDDs	PCDFs	コプラナPCB	
富江町	一般廃棄物処理施設	H16.5.11	3.5	6.0	0.35	0.30
三井楽町	一般廃棄物処理施設	H16.5.12	120	110	9.5	8.8
大村市	一般廃棄物処理施設	H16.5.13	24	15	2.3	0.53
石田町	一般廃棄物処理施設	H16.5.19	1.4	0.52	0.080	0.012
芦辺町	一般廃棄物処理施設	H16.5.20	7.6	22	2.4	1.2
佐世保市	その他	H16.5.25	0.11	0.090	0.041	0.0000019
琴海町	産業廃棄物処理施設	H16.6.2	7.5	18	1.5	0.78
佐々町	一般廃棄物処理施設	H16.6.8	1.2	0.69	0.18	0.011
諫早市	小型廃棄物焼却炉	H16.6.10	0.27	0.25	0.16	0.000029
波佐見町	小型廃棄物焼却炉	H16.10.13	30	58	4.3	4.6
大村市	産業廃棄物処理施設	H16.10.14	0.97	3.1	0.10	0.054
西海市	産業廃棄物処理施設	H16.10.14	0.58	0.16	0.044	0.0000028
国見町	産業廃棄物処理施設	H16.10.18	140	300	15	16
小浜町	産業廃棄物処理施設	H16.10.27	17	38	4.1	0.96
大島町	一般廃棄物処理施設	H16.10.29	180	350	34	11
南有馬町	一般廃棄物処理施設	H16.11.2	10	4.0	0.42	0.39
川棚町	一般廃棄物処理施設	H16.11.8	4.6	1.6	0.39	0.079
有明町	小型廃棄物焼却炉	H16.11.12	860	4700	95	85
新上五島町	一般廃棄物処理施設	H16.12.9	0.62	1.0	0.81	0.021
大村市	産業廃棄物処理施設	H16.12.22	1300	3100	190	120

表2. 平成16年度排水中ダイオキシン類分析結果

事業所所在地	施設種類	採取年月日	実測濃度(pg/L)			毒性等量 (pg-TEQ/L)
			PCDDs	PCDFs	コプラナPCB	
大村市	排水	H16.10.6	N.D.	N.D.	4.2	0.00030

## 6. 健康食品中医薬品検査結果

検査項目	検出数/検体数	備考
シブトラミン	0 / 10	錠剤 3検体 顆粒剤 3検体 カプセル剤 4検体
フェンフルラミン	0 / 10	
N-ニトロソフェンフルラミン	0 / 10	
マジンドール	0 / 10	
フェンテルミン	0 / 10	
ジアゼパム	0 / 10	
ピサコジル	0 / 10	

7. 食品中残留農薬調査結果

(単位:ppm)

時期	産地	農産物名	検体数	検出数	検 出 値	基準値
5月	県内	ばれいしょ	4	0		
		びわ	2	0		
		レタス	2	1	プロシメトン(0.06)	5
		いちご	2	0		
		たまねぎ	3	0		
	県外	セロリ	2	2	クロタロニル(0.03, 0.20)	10
7月	県内	カボチャ	2	0		
	県外	さといも	1	0		
		しょうが	2	0		
	輸入	ブロッコリー	1	0		
		しょうが	1	0		
		アスパラガス	4	0		
		えだまめ	1	0		
	さといも	1	0			
9月	県内	みかん	4	0		
	県外	キャベツ	2	0		
		トマト	2	0		
		なす	2	0		
		ほうれん草	2	1	シペルメリン(0.60)	2.0
					キャプタン(0.09)	-
		小ねぎ	2	2	シペルメリン(0.05, 0.10)	5.0
	さといも	1	0			
輸入	いんげん	2	0			
11月	県内	にんじん	1	0		
		はくさい	2	0		
		だいこん	2	0		
		ほうれんそう	3	0		
	県外	にんじん	1	0		
		にら	2	1	クレソキシムメチル(2.3)	-
		ブロッコリー	2	0		
		さやえんどう	2	1	クロタロニル(0.60)	2
				フルジオキシニル(0.08)	0.50	
合計			60	8		

8. 油症検診者の血液中PCB、PCQ濃度

		検診者数	P C B (ppb)		P C Q (ppb)	
			最低～最高	平 均	最低～最高	平 均
玉之浦町	認 定 者	29	<1～13	4.3	<0.02～1.5	0.57
	未認定者	6	3～7	4.6	<0.02～0.18	0.10
	計	35	<1～13	4.4	<0.02～1.5	0.50
奈留町	認 定 者	22	<1～6	3.2	<0.02～1.2	0.47
	未認定者	4	<1～4	2.3	<0.02～0.46	0.30
	計	26	<1～6	3.1	<0.02～1.2	0.45
長崎市	認 定 者	14	<1～5	2.6	<0.02～1.5	0.74
	未認定者	12	<1～2	1.5	<0.02～0.24	0.11
	計	26	<1～5	2.4	<0.02～1.5	0.60
計	認 定 者	65	<1～13	3.6	<0.02～1.5	0.57
	未認定者	22	<1～5	3.2	<0.02～0.46	0.16
	計	87	<1～13	3.6	<0.02～1.5	0.51

注：平均は PCB または PCQ の検出値の平均

### 9. 食品、陶磁器などの収去検査結果

(1)

#### ①魚肉練り製品

検査項目	基準値	検出の有無	表示あり	表示なし	総計
サッカリンナトリウム	0.3g/kg以下	検出する	2 (0.06~0.19)	0	2
		検出しない	0	18	18

#### ②漬物

検査項目	基準値	検出の有無	表示あり	表示なし	総計
サッカリンナトリウム	*1.2g/kg~2.0g/kg	検出する	3 (0.46~0.71)	1 (0.10)	4
		検出しない	0	16	16

\*こうじ漬・酢漬・たくあん漬：2.0g/kg、かす漬・みそ漬・しょう油漬：1.2g/kg

#### (2)陶磁器

検査項目	深さ及び容量	基準値	検査数	検出数
鉛	≥2.5cm, <1100ml	5.0 μg/ml	26	0
	≥2.5cm, ≥1100ml	2.5 μg/ml	0	0
	<2.5cm	17 μg/cm <sup>2</sup>	4	2(基準超過1)

### 10. 畜水産食品中の合成抗菌剤などの検査結果

(μg/g)

	ぶり	まだい	ひらめ	トラフグ	車エビ	うなぎ	乳	牛肉	豚肉	鶏肉	定量下限
(抗生物質)											
オキシテトラサイクリン	0/9	0/10	0/2	0/5	0/2	0/2	0/10				<0.02
スピラマイシン	0/9	0/10		0/5			0/5				<0.05
ベンジルペニシリン							0/5				<0.001
(合成抗菌剤)											
スルファメラジン	0/9	0/10				0/2					<0.02
スルファジミジン	0/9	0/10				0/2	0/10				*<0.02
スルファモメトキシ	0/9	0/10				0/2					<0.03
スルファジメトキシ	0/9	0/10				0/2					<0.03
スルファキノキサリン	0/9	0/10				0/2					<0.03
オキシリン酸	0/9	0/10			0/2	0/2					<0.02
チアンフェニコール	0/9	0/10									<0.05
オルメトプリム						0/2					<0.05
(内部寄生虫剤)											
チアベンダゾール							0/10				<0.005
(農薬)											
DDT								0/5	0/5	0/5	<0.5
ディルトリン								0/5	0/5	0/5	<0.02
ヘパタクロル								0/5	0/5	0/5	<0.02

表内の数字：検出数/検査数

\* 乳は<0.005 μg/g

